

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第5区分
 【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2002-535509(P2002-535509A)
 【公表日】平成14年10月22日(2002.10.22)
 【出願番号】特願2000-596205(P2000-596205)
 【国際特許分類】

D 0 4 H 13/00 (2006.01)
A 6 1 F 13/00 (2006.01)
A 6 1 F 13/49 (2006.01)
A 6 1 F 13/514 (2006.01)

【F I】

D 0 4 H 13/00
 A 6 1 F 13/00 3 5 5 F
 A 4 1 B 13/02 F

【手続補正書】
 【提出日】平成18年4月20日(2006.4.20)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】 不織布シートであって、

離間配置された関係で第1方向に延在する非弾性熱可塑性材料の多数のほぼ平行な細長いストランドであって、前記各ストランドが対向する細長い側面部分を有し、前記側面部分が、隣接ストランドの細長い側面部分から離間配置され、これらの部分に隣接し、前記各ストランドが、前記対向する細長い側面部分間に延在して対応して対向する第1および第2の細長い表面部分も有するストランドと、

離間配置された固定部分が、前記第1の細長い表面部分に沿って前記ストランドの第1接合場所に接合されている可撓性不織材料の第1シートであって、前記ストランドを形成する前記熱可塑性材料が、前記ストランドの長さに沿って少なくとも隣接接合場所間で延伸される第1シートと、を含む不織布シート。

【請求項2】 前記ストランドが、前記接合場所の繊維状ウェブ間より短い前記接合場所において延伸される、請求項1記載の不織布シート。

【請求項3】 前記接合場所が100%未満だけ延伸される、請求項1記載の不織布シート。

【請求項4】 前記接合場所が5%未満だけ延伸される、請求項3記載の不織布シート。